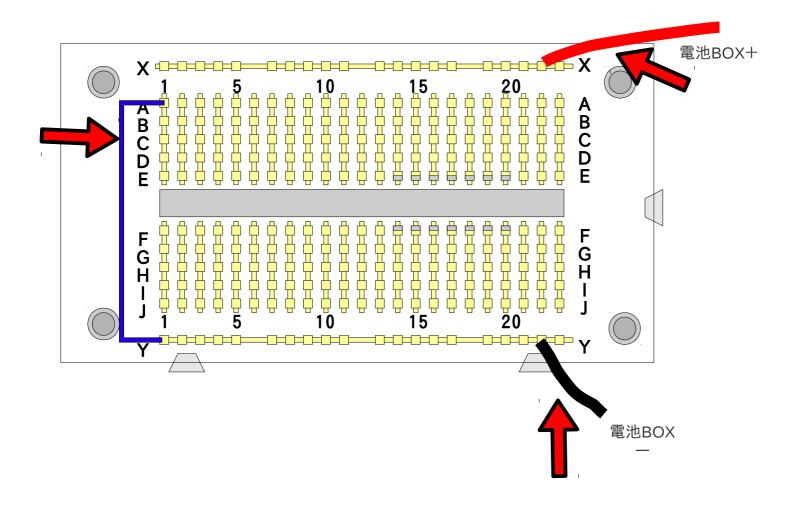
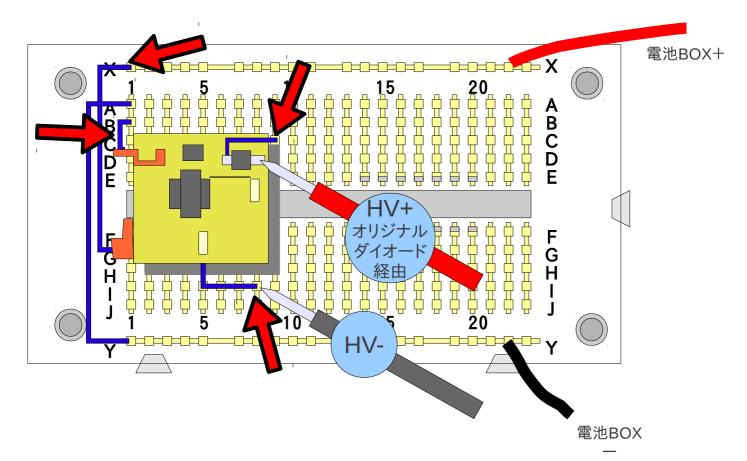


iPhone3 : $10k\Omega$

STEP1 電池BOX、高電圧GND

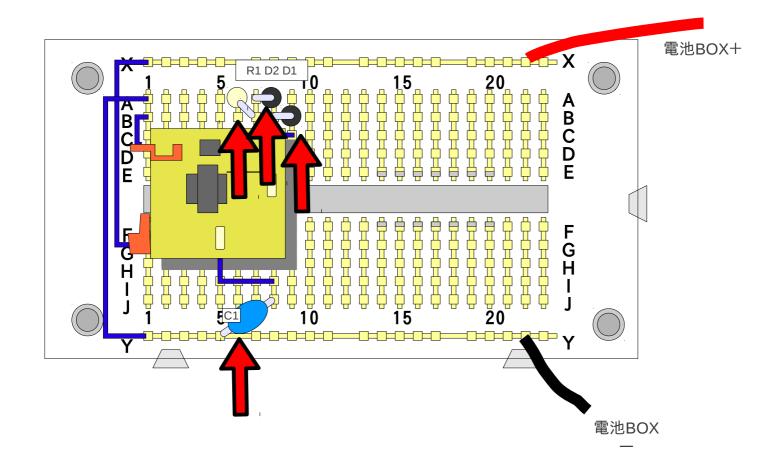


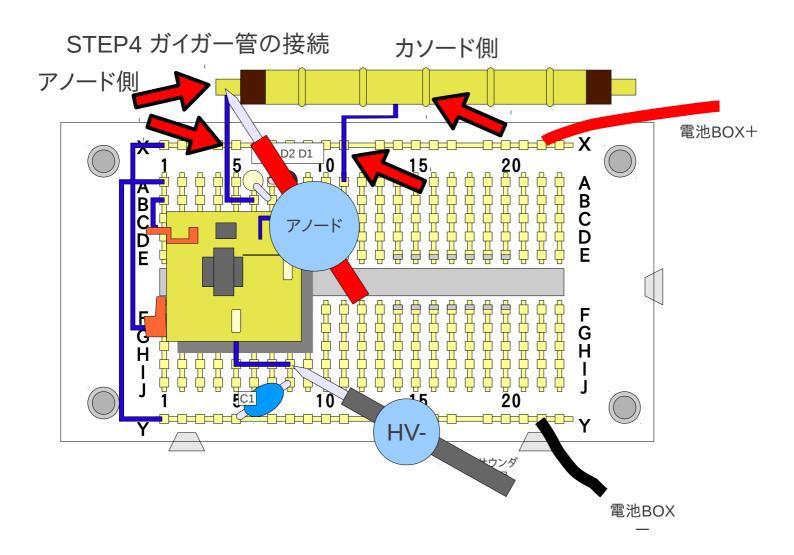
STEP2 高電圧回路の接続



線が固いので工夫して取り付けてください。 取り付けたあと、テスターで電圧を測ります。 DCレンジで500V~600V程度です。

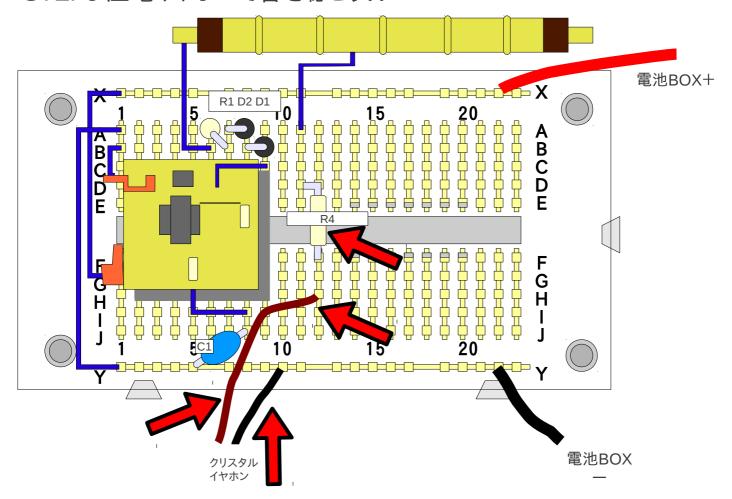
STEP3 高電圧調整回路



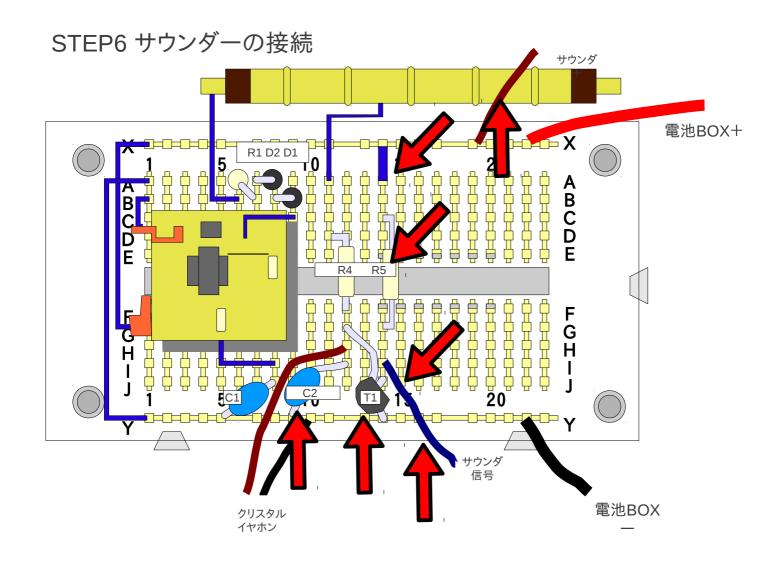


ガイガー管はアノード、カソードそれぞれに ブレッドワイヤーを巻きつけます。 アノードとHV-との間で200~300V計測できればOK

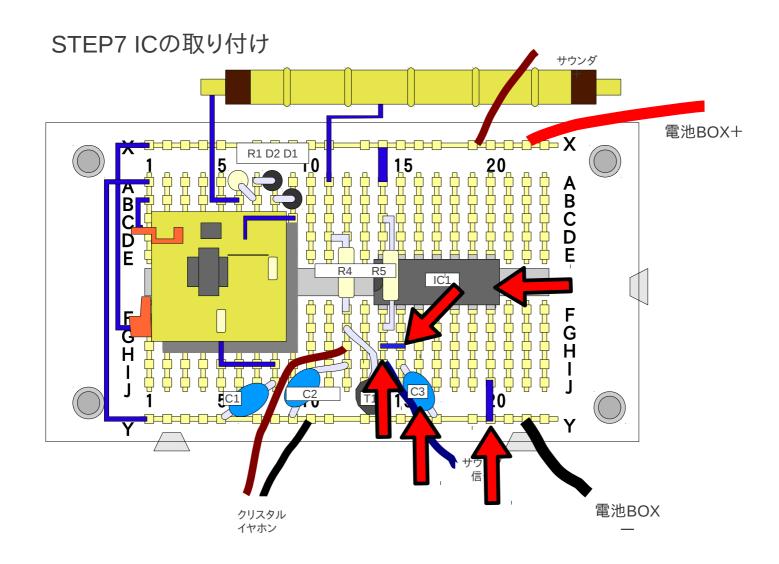
STEP5 圧電イヤホンで音を聴こう!!



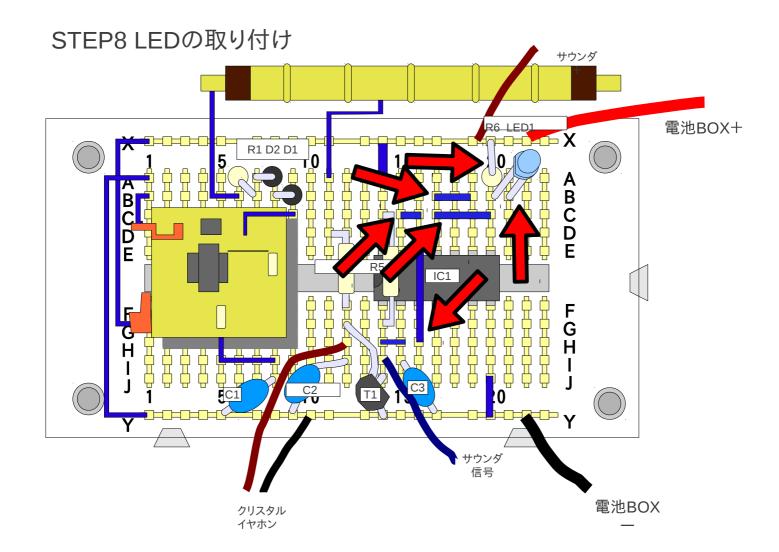
音が聞こえますか? 原子の音が聞こえたらおめでとう! 聞こえなければトラブルシューティング

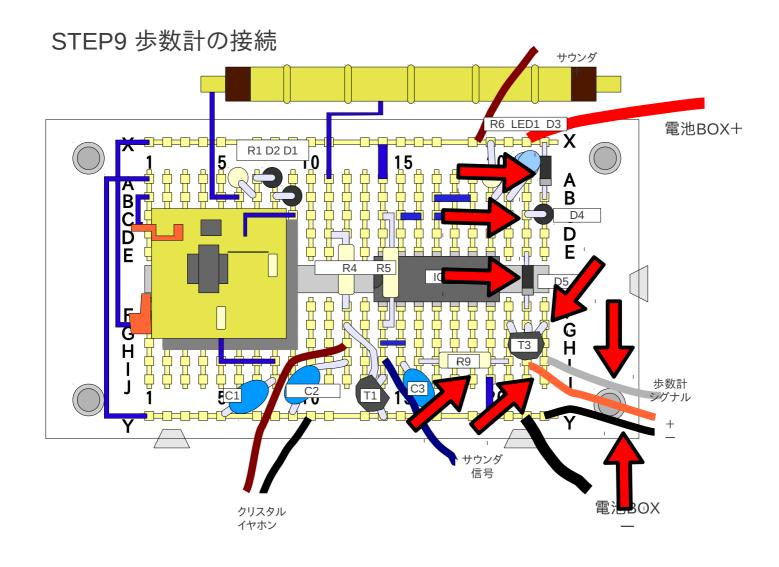


トランジスタを経由してサウンダを鳴らします。 パターンDの回路の欠点はサウンダの音が小さいです。 静かな場所で聞いてください。



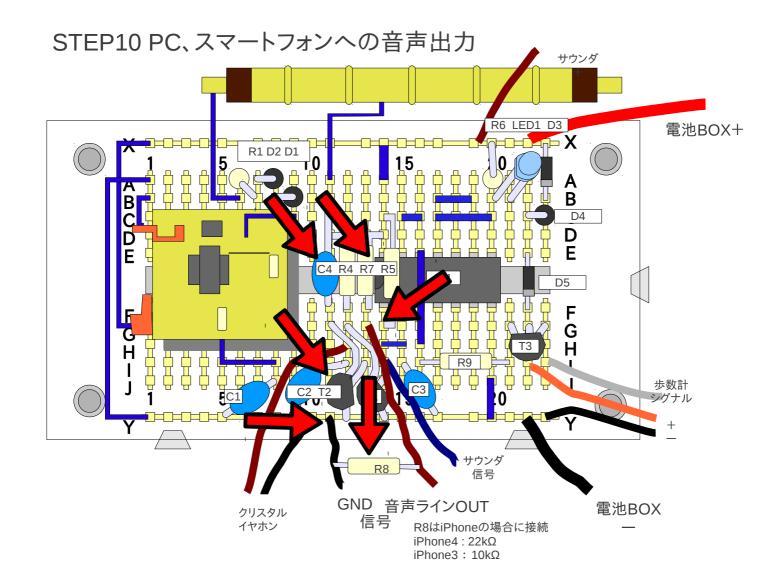
デジタルで安定して信号を処理するために4093 シュミットトリガCMOSICを取り付けます。 R5は一旦取り外してICの上をまたぐように変更してください。



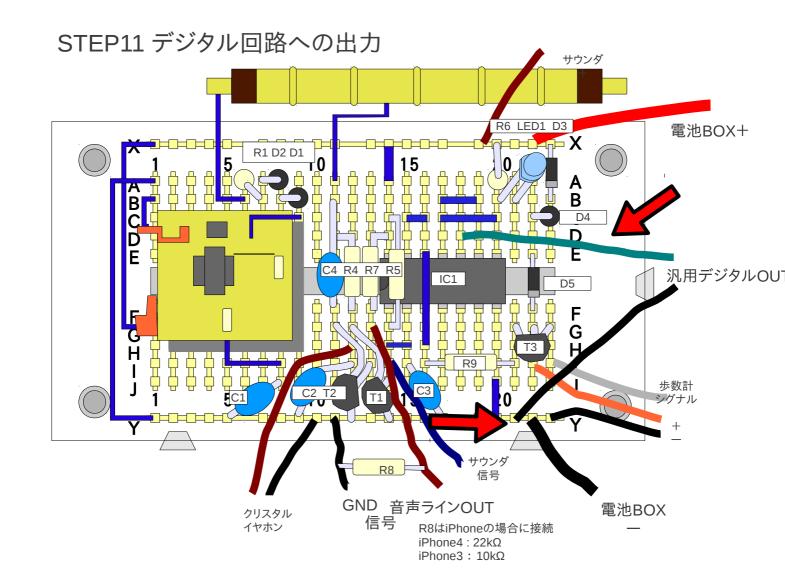


信号処理トランジスタ、歩数計電源ダイオードなどを 取り付けます。

歩数計は別のマニュアルに沿って信号線を 取り出してください。



ごちゃごちゃしてますが、注意深くやっていきましょう。 Androidの場合は接続にバリエーションがありますので それぞれの機種ごとに工夫してください。



Arduinoなどの回路に出力のためには矢印の 回路を使います。電圧が電池だと電圧が下がって 信号を拾わなくなることがあるので、別に電源を用意する などの工夫が必要となる場合があります。